

# 「地域との連携重要」

新温泉

## バス待ちカフェ 高校生と開設へ 小舟さん講演

新温泉町コミュニティ・スクール連絡協議会(陣在清司会長)は6日、同町湯の夢ホールで本年度の初会合を開いた。浜坂高の総合探究活動の一環として、JR浜坂駅前でのバス待ちカフェ開設に、高校生と一緒に取り組んでいる小舟美穂さん(36)が講演。実現に向けた経緯や課題などを紹介しながら、今後の可能性を広げるためには「地域との連携が重要」と強調した。

(岡村博)

浜坂高の生徒たちと取り組んでいるプロジェクトを紹介する小舟さん(中央奥)＝6日、新温泉町湯の夢ホール



同協議会は町が前年度から夏休みを利用した内装作業ら取り組んでおり、町内の各小中高校が実施しているコミュニティ・スクールの取り組みを情報共有し、地域との連携強化を進めている。

登壇した小舟さんは、町屋組でカフェを営む傍ら、コンサルタント業務などを手がけている。講演では自身の生い立ちから紹介しながら、地域との関わり方について持論を展開した。

浜坂高の生徒11人と進めているバス待ちカフェの開設は「浜坂駅前TOMOS HIBI(ともしび)プロジェクト」(仮称)と題して取り組んでおり、現在は情報共有した。

講演後には、各校がコミュニティ・スクールの取り組みを紹介。それぞれ地域との関わりや連携については、学校と地域をつなぐ人材を有効活用することで取り組みが拡大できる、といった意見もあり、出席者が情報共有した。